



じかうだよい



NO.1

令和7年9月12日
豊田市立豊田特別支援学校

🍁 夏季休業中の職員研修の紹介① 🍂



講 師:にしお特別支援学校 杉田敏範先生



テーマ:「肢体不自由児を対象とした体へのアプローチ」

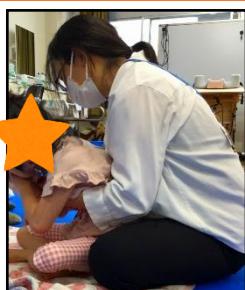
「動作法」を用いた自立活動のアプローチについて講義していただきました。講義では、言葉かけ以上にノンバーバルコミュニケーション（表情、身振り、目線、声のトーン）が必要なことを学びました。実技では、体幹緩めやあぐら座などの動作課題に取り組みながら、教師主導ではなく子どもと対話しながら学習を進めていく重要性を学習しました。



豊田市こども発達センターとの情報交換会



6月に豊田市こども発達センターより、理学療法士（PT）と作業療法士（OT）をお招きし、情報交換会を行いました。学校での学習の様子やセンターでの訓練の様子を実際に児童生徒と関わりながら情報交換することで、お互いにとって気付きがあり、有益な会となりました。



児童生徒が欠席した場合は、学校生活の様子を動画で見ていただきながら、情報交換をします。

🍁 夏季休業中の職員研修の紹介② 🍂



講 師：名古屋特別支援学校 高羽 正孝先生

テーマ：「FBM(ファシリテーションボール)メソッドって何？」



空気を少し抜いた弾力のある大小のボールを使って、体の緩めや積極的な動きを促す方法を教えていただきました。力の入ってしまう体のポイントとマットの間にボールを入れ、体を預けることで面で体重を支え、少しずつ力が抜けてきます。また、ゆっくり滑らすことで本人も積極的に元に戻そうとし、介助者にとっても少ない力で効果が上がります。学校でもこのファシリテーションボールをそろえていく予定です。



今後の指導に生かしていきます！



車椅子に安全に乗りましょう！



車椅子・歩行器等の定期的なチェックをお願いします。

○車椅子や歩行器などの定期的な安全点検をお願いします。主な不具合はタイヤの消耗、各種ねじのゆるみ、ブレーキワイヤーのゆるみ、タイヤの空気圧低下、キャスターのひび割れなどがあります。

○車椅子等の点検につきましては、半年に1回程度の点検をお勧めしています。

○お子さんの体格や体型に車椅子が合っているかどうかの確認、調整もお願いします。

また、車椅子の肘置き、座面や背面などのカバーはカビが発生しやすいです。こまめに掃除や洗濯をすることをお勧めします。

- ① タイヤに空気は入っていますか。（両手の親指でぎゅっと押してもへこまない程度）
- ② 胸ベルトの面ファスナーに毛玉などが付いていませんか。
- ③ ネジはゆるんでいませんか。
- ④ ブレーキは利きますか。
- ⑤ 座面やタイヤは汚れていませんか。

